

2016年(平成28年)7月1日 金曜日 社会 24



インゴ・カールステン総領事から勲章を受けた枠田義一さん(右)=30日午後、神戸市東灘区御影塚町1

神戸日独協会会長に勲章

ドイツ政府長年の交流活動に神戸大学名誉教授で神戸日独協会会长の枠田義一さん(67)が30日、長年の優れた交流活動に対市灘区IIが30日、長年して、ドイツ政府から「功労勲章功労十字小綬章」を贈られた。

枠田さんは1949年、東京都出身。東京

外国語大を卒業し、80年に神戸大に赴任した。ドイツ語学やEU研究の傍ら、独語圏の大学との交流にも尽力。昨年の退官後に同協会会长に就いた。

この日は神戸市内で伝達式があった。インゴ・カールステン大阪・神戸ドイツ総領事が神戸日独協会の活動は常に両国間の重要なテーマに向き合い、西日本で最も活発で革新的。それを精神的な指導者として推進してきた」と称賛。枠田さんは「現在のドイツをめぐる諸問題に関心を持つ協会員らの活動が認められたと思う。長く輝かしい神戸日独協会の伝統を引き継ぎ、今後努力したい」と謝辞を述べた。(富居雅人)